

このまちで災害が起きたとき、  
区民の皆様と  
何ができるかを考えています。

【写真提供：神戸市】

## 足立区都市復興シミュレーション はじまりました

〈対象地区〉



【出典：国土地理院ウェブサイト】

対象地区は地震、水害ともに  
大きな被害が想定されます。

生活再建の流れやまちの将来像について、  
区民の皆様と区の共通認識を作ることが、  
迅速な復興への早道です。

5回の  
ワークショップで  
このまちの都市復興  
を考えます

途中からの  
参加大歓迎！

都市復興シミュレーション全5回の実施を通じて地域としての復興目標・復興方針を作成します。

復興目標・復興方針の作成

第1回

(8/26[土])

事前復興と地域協働の  
重要性を学ぶ



【講義】

都市復興について  
事前に取り組む  
意義

第2回

(9/24[日])

地域の災害リスクと  
復興のプロセス



地域の災害リスクを学  
び、ワークショップ形  
式で住まいの復興を考  
える

第3回

(10/14[土])

“仮想まちあるき”を  
通じた地域の再確認、  
まちの将来像を考える



区職員も参加し、  
地図を見ながら地  
域の資源や課題  
(危険箇所)を共  
有

第4回

(1/20[土])

復興目標・復興方針・  
復興計画について考える



区職員が作成した  
復興目標(案)、  
方針(案)、計画  
(案)について区  
職員と意見交換

第5回

(2/17[土])

復興方針  
をまとめる



区職員と意見交  
換を行い、復興  
目標・復興方針  
をとりまとめ

## 3つの災害被災地はどう復興したのか？

被災地における事例紹介/神戸市/宮古市/南三陸町

被災地の復興まちづくりから学んだこと

### 【神戸市】

行政主導による計画を決定したことに對し、震災後1年以内に住民によるまちづくり協議会が発足したことにより、住民が早期に検討結果を提案し、計画の変更に繋げることができた。

### 【宮古市】

復興を急ぐあまり、地区別の復興まちづくりの検討を被災後1年で進めたが、もう少し時間をかけた検討をしても良かったのではないか？という課題も見られた。

### 【南三陸町】

津波による被災により、集団移転等を検討する中で他都市に避難生活をしている人も多く、意見を十分に反映できたのか、という課題も見られた。

## 都市南部直下地震の前にすべきこと

東京都立大学 中林一樹 名誉教授による講義



### 【都心南部直下地震】

- ・北千住駅周辺で最大震度6強が想定。
- ・荒川等の河川氾濫によって大規模な被害の発生が想定されている。

### 「災害復興」とは、

「日常生活と仕事、コミュニティを迅速に復旧させ、住宅や都市を着実に復興させる」こと。

### 「被災後に復興を考える」のではなく・・・

「被災する前から、復興を考え、準備し、実践する」ことが重要！

## 参加者からも活発なご意見をいただきました



今後、地域の皆さんと一緒に復興について考えていきたいので、**より多くの参加を得るための工夫**があれば教えてほしい。

Q1



都市復興において、災害に強いまちづくりを進めるなかで、**地域内で合意形成するための工夫**があれば教えて欲しい。

Q2

地域の方への**情報発信が大事**。口頭や回覧板、SNS等、**複数の手段**を活用し、本日の内容やこれからの取組をその**都度、繰り返し地域内で共有**すること。

A1



中林先生

取組の内容と効果を地域内で共有する際には、区や専門家の力を借りるとよい。また、**合意形成には多くの時間とエネルギーが必要**。発災前から話し合いを行うことで納得感を持った合意形成ができる。

A2



中林先生

途中参加について

途中参加も大歓迎です。お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ

足立区都市建設部都市建設課 上野・渡邊

TEL 03-3880-5280

メール [tosikeikaku@city.adachi.tokyo.jp](mailto:tosikeikaku@city.adachi.tokyo.jp)